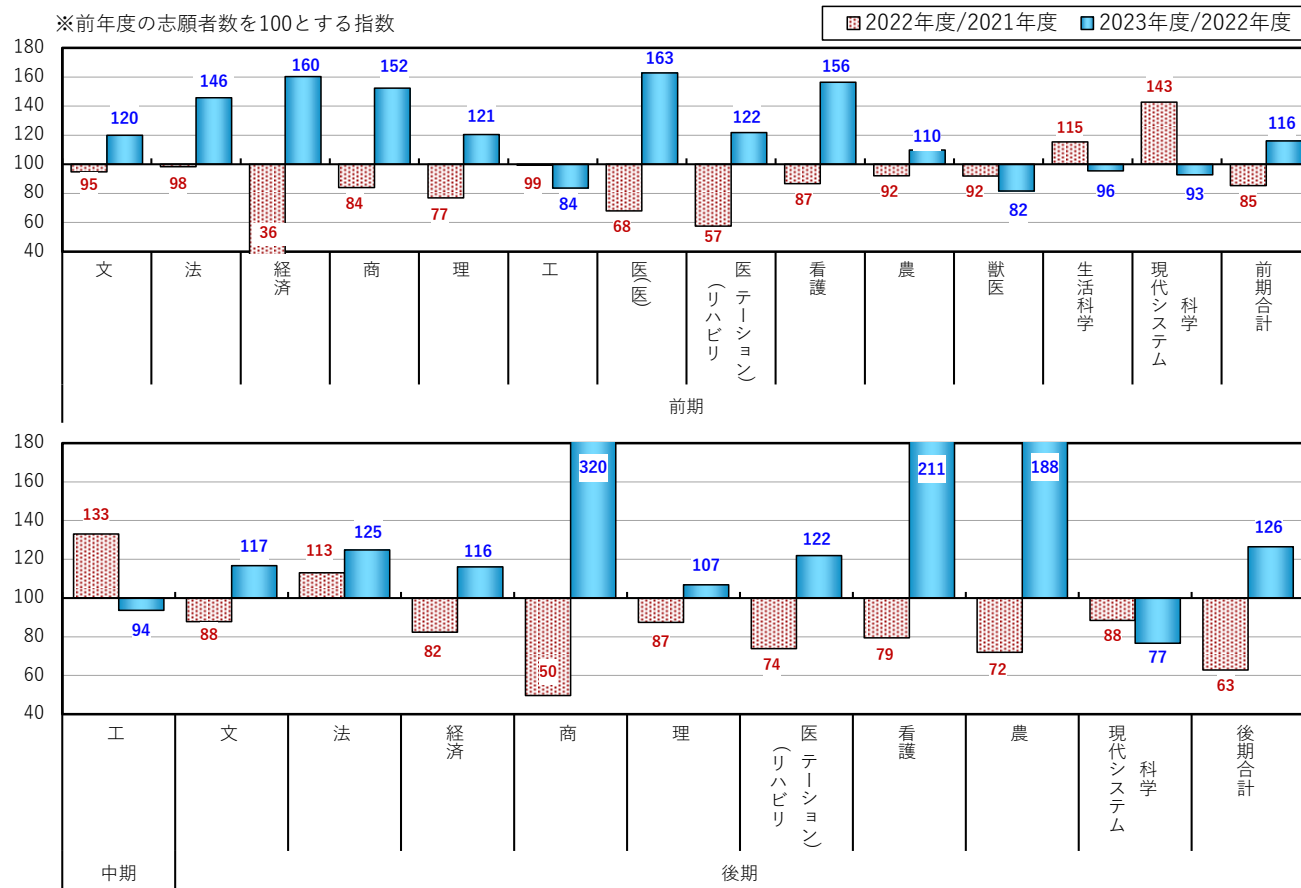


大阪公立大：全体の志願者数は国公立大で2年連続全国最多

前期：+759人 中期：-393人 後期：+598人

※前年度の志願者数を100とする指数



COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、964人(107)のやや増加で、全国の国公立大で2年連続最多の志願者数となった。2021年度以前の旧大阪市立大と旧大阪府立大の志願者数合計との比較では、4年ぶりに14,000人を上回った。前期は759人(116)の大幅増加で、志願者数は2年ぶりに5,000人台に戻った。共通テストの平均点アップと大学統合が周知された影響。中期は工のみの募集だが、前年度大幅増加の反動は小さく、393人(94)のやや減少。後期は598人(126)の大幅増加だが、前年度大幅減少を取り戻すまでの増加はなかった。共通テストの平均点アップの影響から目標ラインのより高い大学への強気な出願動向の影響があった。

<前期日程>

- 文(120)は、2021年度以前は旧大阪市立大・文との比較で、3年連続減少の反動で大幅増加。
- 法(146)は、2021年度以前は旧大阪市立大・法との比較で、2年連続減少反動と共通テストの平均点アップの影響で50%近い大幅増加。
- 経済(160)は、2021年度以前は旧大阪市立大・経済と旧大阪府立大・現代システム科学域(マネジメント学類)の合計との比較で、前年度60%以上の激減だった反動で激増。
- 商(152)は、2021年度以前は旧大阪市立大・商との比較で、2年連続大幅減少だった反動で、50%以上の大幅増加。
- 理(121)は、2021年度以前は旧大阪市立大・理と旧大阪府立大・生命環境科学域(理学類)の合計との比較で、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、6学科すべてが増加で、(生物)(178)、(地球)(162)が激増、(生物化)(134)が大幅増加。
- 工(84)は、2021年度以前は旧大阪市立大・工との比較では、大幅減少。学科別では、大幅な増減が目立った。12学科中3学科が増加で、いずれも大幅増加。その他の9学科は減少で、(建築)(87)、(都市)(87)を除く7学科は大幅減少。
- 医(医)(163)は前期のみ募集。2021年度以前は旧大阪市立大・医(医)との比較では、前年度30%以上の大幅減少の反動で60%を超える激増。志願倍率は1.9倍→3.1倍にアップ。共通テストの平均点アップの影響による強気な出願動向も影響。
- 医(リハビリテーション)(122)は、2021年度以前は旧大阪府立大・地域保健学域(総合リハビリテーション学類)との比較では、前年度40%以上の大幅減少の反動で大幅増加。専攻別では、(リハビリテーション/理学療法)(151)は大幅増加、(リハビリテーション/作業療法)(91)は減少と対照的。
- 看護(156)は、2021年以前は旧大阪市立大・医(看護)と旧大阪府立大・地域保健学域(看護学類)の合計との比較では、3年連続減少の反動で大幅増加。志願倍率は2.3倍→3.6倍にアップ。
- 農(110)は、2021年度以前は旧大阪府立大・生命環境科学域(応用生命科学類、緑地環境科学類)の合計との比較では、前年度減少の反動で増加。学科別では、(応用生物科学)(133)が大幅増加、一方で(生命機能化)(95)がやや減少。
- 獣医(82)は前期のみ募集。2021年度以前は旧大阪府立大・生命環境科学域(獣医学類)との比較では、大幅減少で2年連続減少。
- 生活科学(96)は前期のみ募集。2021年度以前は旧大阪市立大・生活科学との比較では、2年連続増加の反動は小さくやや減少。募集単位別では、(人間福祉)(85)は大幅減少、(食栄養)<均等型>(91)は減少。一方で(食栄養)<理数重点型>(103)はやや増加。

○現代システム科学域(93)は、2021 年度以前は旧大阪府立大・現代科学システム科学域(知能情報システム学類、環境システム学類)と旧大阪府立大・地域保健学域(教育福祉学類)の合計との比較では、前年度 40%以上の大幅増加の反動は小さくやや減少。募集単位別では 10 募集単位で増減が 5 募集単位ずつ。増加では、(環境社会システム学類)<理・数型>(127)、(心理学類)<英・国型>(125)、(知能情報システム学類)(115)が大幅増加、一方減少では、(学域単位募集)<英・小論型>(48)、(環境社会システム学類)<英・国型>(50)はいずれもほぼ半減、(教育福祉学類)(76)、(学域単位募集)<英・数型>(85)はいずれも大幅減少。

<中期日程>

○工(94)は、2021 年度以前は旧大阪府立大・工学域との比較では、前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。学科別では、12 学科中 9 学科が減少。特に(電気電子システム工)(81)、(化学バイオ工)(84)は大幅減少。一方で、(海洋システム工)(117)は大幅増加。

<後期日程>

- 文(117)は、2021 年度以前は旧大阪市立大・文との比較で、2 年連続減少の反動で大幅増加。
- 法(125)は、2021 年度以前は旧大阪市立大・法との比較で、大幅増加で 2 年連続増加。
- 経済(116)は、2021 年度以前は旧大阪市立大・経済との比較で、前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 商(320)は、2021 年度以前は旧大阪市立大・商との比較で、前年度半減で 3 年連続減少だった反動で 3.2 倍増。志願倍率は→3.9 倍→12.4 倍に大幅アップ。
- 理(107)は、2021 年度以前は旧大阪市立大・理と旧大阪府立大・生命環境科学域(理学類)の合計との比較で、前年度減少の反動でやや増加。学科別では、6 学科中 4 学科が増加ですべて大幅増加。特に(生物化)(200)、(地球)(191)はほぼ倍増。一方で、(数)(85)は大幅減少。
- 医(リハビリテーション)(122)は、2021 年度以前は旧大阪府立大・地域保健学域(総合リハビリテーション学類)との比較では、前年度大幅減少の反動で大幅増加。専攻別では、(リハビリテーション/理学療法学)(133)は大幅増加、(リハビリテーション/作業療法)(112)は増加。
- 看護(211)は、2021 年度以前は旧大阪府立大・地域保健学域(看護学類)との比較では、2 年連続大幅減少の反動で倍増以上。志願倍率は 4.7 倍→9.8 倍にアップ。
- 農(188)は、2021 年度以前は旧大阪府立大・生命環境科学域(応用生命科学類、緑地環境科学類)の合計の比較では、前年度大幅減少の反動で激増。学科別では、3 学科のいずれも大幅増加、特に(応用生物科学)(304)は 3 倍増以上。
- 現代システム科学域(77)は(学域募集)のみで、2021 年度以前は旧大阪府立大・現代科学システム科学域と旧大阪府立大・地域保健学域(教育福祉学類)の合計との比較では、大幅減少で 2 年連続減少。志願倍率 7.9 倍→6.0 倍にダウン。